

# 世の中はすべて戦い

小森重隆 富士フィルム会長

- 1.ライバルや敵との戦い。
- 2.時代の流れとの戦い。
- 3.運命に対しての戦い。
- 4.困難に対しての戦い。
- 5.壁や因習に対しての戦い。
- 6.自分の弱さに対しての戦い。

古森 重隆（こもり しげたか、1939年9月5日 - ）は、日本の実業家。富士フィルム及びその持株会社である富士フィルムホールディングス代表取締役会長・CEO、前日本放送協会(NHK)経営委員会委員長。

デジタルカメラの普及に伴い、写真フィルムの需要が急減する中で、写真事業の抜本的な構造改革を決断。一方で、フィルム技術を転用した液晶材料や医療事業などに経営資源をシフトさせて、事業ポートフォリオを大きく転換し、2008年3月期には、V字回復となる過去最高益を達成した。東京ミッドタウンの本社に、写真ギャラリーを作るなど、「写真文化」を守るための活動にも力を入れている。

好きな言葉、モットーは「勇氣」。「人生においても仕事においても、和は大事だが、本当に正しいこと、大切なことは勇氣を持ってやるべきだと思います」と説明している。

最近では子会社が開発したエボラ出血熱の抗ウイルス薬に期待が高まっています。

地域づくりの



■本社 / 本店:安城市三河安城本町2丁目7番地13

Tel:0566-71-0300 Fax:0566-77-4059

■刈谷店 :刈谷市若松町二丁目2番地

Tel:0566-63-6220 Fax:0566-63-6225



店舗探しの



■〒448-0026 刈谷市中山町5丁目9

Tel:0566-24-1185 Fax:0566-24-1187

◆友楽不動産はビレッジグループです  
◆編集責任者:ビレッジ開発・本社/早瀬道治

新年明けましておめでとうございます。

今年、26歳の創業から41周年になります。創業時の気持ちを忘れず、驕らず謙虚に、人として正しい経営をし、人のため地域社会のために貢献してまいりたいと思います。

今年の抱負は、人と自然を大切に作る日本一楽しい村、「ビレッジランド」のモデルのような複合施設を造ることです。人と自動車を分離し、人が自然の中で自由に仕事・生活・レジャー・スポーツ・農業などを楽しめる施設（ビレッジ：村）を造る計画です。世の中の弱者である高齢者や心身障害のある人々も、一緒に仕事をして暮らしていける施設にします。

二つ目の抱負は、三河安城の街をさらに発展させ、碧海五市の中心地となるような魅力ある街にする為、地域づくり会社として力を発揮することです。三河安城には、外資系企業約10社、ホテル6箇所、結婚式施設3箇所、不動産会社約30社、美容院約20店舗などが集中しています。今年、高層マンションが2棟完成すると人口が増え、店舗・オフィスも次々と開業します。

毎朝街のゴミ拾いと、プランターや花壇を設置して花を植え、三河安城を日本一美しい街にする事や起業家向けSOHOや会議室、店舗、オフィスなどを廉価でリースし、街の発展や地域づくりを、全社員と力を合わせて一所懸命努力し、一步一步夢の実現へと歩んでまいります。今年もよろしくお願いいたします。 代表取締役社長 下村幸真



## 今月のひと



..... 西三河に定住して .....

(株)ビレッジ開発  
不動産部リーダー  
マツウラ タカシ  
松浦 隆



皆様いつもお世話になっております。不動産部の松浦です。平成5年に入社して、22年になります。

入社当初は、三河安城駅前には現在のような道は無く、まだまだ田んぼが多く残っていました。そしてその頃は、愛知県にもバブル崩壊の影響が出てきた時期でもあります。いろいろな事がありましたが、ある意味良い時期に入社したのかなと思っています。

私は春日井市出身です。三河のことは、右も左も分らない中で入社しましたが、今思うことは、西三河は非常に恵まれた地域だということです。子供たちは刈谷生まれの刈谷育ちです。子供たちのためにも、この地域そして三河安城の発展に貢献したいと思います。

不動産を通して街の発展に関わる事ができる、本当に面白い仕事だと思います。

これからもよろしくお願いいたします。

お客様と会社のページ

今後、掲載を希望されるお客さまを募集しています。ご希望の方は本社早瀬までご一報ください。

◆ 11月20日 日創研研究会で社長が講演



「小さくても強い会社づくり」と題して、経験と学んだことを力強く語りました。

◆ 11月14日 倫理法人会セミナーで元名電 野球部監督が講演



イチローや工藤を育てた中村豪氏が「人生のレギュラー目指そう」と講演されました。

主  
な  
で  
き  
い  
し  
よ  
な  
ど

◆ 11月28日 親睦講演会でトヨタホームリフォーム社長が講演



石川社長が「趣味と仕事」と題し、趣味が仕事にも生きることを体験を交えお話頂きました。

◆ 12月5・6日 内覧会開催



幸田町店舗H、JP岡崎ビルの内覧会を2日間行い、来店者に建物内を案内しました。

めん処「みのぜん」のご紹介

創業33年の当店では全て「手打ち」でコシのある美味しい麺を提供しております。特に「八割そば」「大エビフライ」「煮込」は大好評です。

また、一品料理（酒の肴など）も数多く、お子様からご年配の方までお楽しみいただけます。

主なメニューは日替ランチ680円、煮込定食950円、八割ザル850円、うな重セット1,680円など多種。

30名様までの宴会や個室、テーブル席、座敷などもありますので気軽にご来店ください。

住所 愛知郡東郷町和合牛廻間41-4  
電話 0561-38-3105  
営業時間 11:00~23:00  
定休日 年中無休  
目印 153広場内。和合カントリー向い  
駐車場 100台（共同）



◆ ビレッジ開発より

153広場2階に空室物件があります。用途は店舗、事務所など。200㎡。賃料64,800円。詳細はHPをご覧ください。



スポット

蚕を通じた地域活性化「マルベリークラブ中部」さま

NPOマルベリークラブ中部は豊田市内の桑畑や名古屋市内の平針商店街振興組合、小学校などと手を組み、蚕を通じて休耕地の活用、食生活の改善、医療への活用、学校教育など多岐にわたる活動を展開しております。

郊外では過疎化が進み休耕地が増え、地域コミュニティも希薄になりつつあります。こういったことへの対策のひとつとして、今では目にする機会がほとんどなくなってしまった、日本の原風景「桑」「蚕」「繭（まゆ）」の再生を目指しています。

蚕が桑の葉をひたすら食べ少しずつ大きくなり、時には脱皮に遭遇して生物の神秘にふれたりすることができます。

「蚕を飼ってみたい」方是非ご連絡ください。

連絡先:マルベリークラブ中部 代表理事 藤澤 秀機（ヒデキ）  
Tel:052-747-2663又は090-6083-8370  
Fax:052-977-4294、Email:anp@mediacat.ne.jp  
までお願いします。

HPはマルベリークラブ中部で検索ください。



お出掛  
情報

滋賀県長浜市は歴史と文化を感じる観光スポット  
冬は「盆梅展」や「黒壁スクエア」がおすすめ

長浜市は東海エリアからのアクセスもよく見所がいっぱいです。駅周辺に観光スポットが多数あります。

- ① 盆梅展（慶雲館で開催）：1/10~3/10 9:00~17:00  
2Mを越す大木から400年の古木に圧倒されます。
- ② 黒壁スクエア：黒壁の古い町並みが残っており、ガラスエ芸や散策にぴったり。
- ③ フィギアミュージアム：ヒーロー、ガールズなど、ゾーンごとにジオラマの箱に入れて展示している。
- ④ グルメ：長浜名物 芋きんつばの店、3月まで限定鴨料理、近江牛、蕎麦など（事前にHPで検索をおすすめします）。



【アクセス】

- JR北陸線長浜駅下車
- 北陸自動車道長浜ICすぐ

